

さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより
令和2年度 第4号 (7/31)



発行責任者：校長 古正栄司
一色小学校：0463-71-1543

終わりは遅いのに短かった1学期が終わります。例年であれば40日強の夏休み期間ですが、今年度は17日間ですので、一律の宿題は無しにしました。子どもたち一人ひとりが自分の考えでやってみたい体験や学び、あるいは保護者としてぜひやらせてみたい体験や学び、にチャレンジする夏休みにしてみてください。

《自由研究の具体例》

[学校とのつながり]

◇一色小学校に提案。こうすればもっと楽しい学校になるよ！

◇給食に出してほしいメニュー作りにチャレンジ！

[家庭や地域とのつながり]

◇学区に住んでいるすごい人紹介

◇団地中央商店街を元気にしよう大作戦

◇オリーブ栽培に取り組んでいる農業法人訪問

◇親が子を見に行く授業参観ではなく、子が親の仕事ぶりを見に行く職場参観レポート

[将来の自分・夢とのつながり]

◇仕事調べ

◇体験会参加

◇実験・観察

◇作品づくり

◇収集活動



※オリンピックで金メダルをとった

人が住んでいるらしいよ・・・

お子様にとって健康・安全で有意義な夏休みになりますよう、よろしくお祈りします。

授業参観に来ていただき、ありがとうございました

4月と7月の授業参観・懇談が実施できませんでしたし、担任が臨時休校中に課題を届けるために各家庭を訪問したことはありましたが、いわゆる家庭訪問も実施できていませんでした。こういったかつて経験したことのない緊急事態の中で、不安を抱えていたり、担任に相談したいことがあったりしても、いつ学校へ行って良いのかわからないといった方がいらっしやっただと思います。そこで、健康相談や教育相談と授業参観をセットにすることで、必要な方はこの機会を生かして学校へ行かれるし、我が子の様子も見られるし、3日間あれば児童数180名の一色小ならそれほど「密」にはならないし・・・そんな考えで今回の企画を考え、実施いたしました。予想通り、お仕事の休みに合わせたり、休みやすい日を選んだりして、皆さん分散して来校されていました。一色小の良さが生かされたかなと思います。お忙しい中、ありがとうございました。



夏の「友情の山の下草刈り」は、中止します！

中止



毎年夏休み中に実施していました「友情の山下草刈り」を中心とした環境整備活動ですが、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しているこの時期に、敢えて人を集めて実施しなければならない活動ではありません。そこで、この夏の実施は見合わせます。状況を見ながら、秋から冬にかけて、体も心も温まるイベントと併せて下草刈りを計画しようと考えています。その際は改めてお知らせいたします。



新型コロナウイルス感染症への対応について

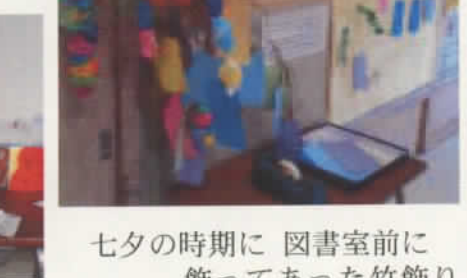
6月の分散登校が始まった時から、町内の小・中学校では、本人が発熱等風邪の症状で休む場合は「欠席」ではなく「出席停止」としていました。提出していただいた健康観察票に「風邪症状あり」と書かれている場合は、必要に応じて、念のため電話等で保護者の方にお子様の症状を確認させていただき、状況により判断し、もしも早退する場合は「出席停止」としていました。

また、同居の家族が発熱等の風邪症状がある場合にも、念のため登校を控えていただくようお願いしていましたが、7月に感染者が落ち着いた頃は、一律に「登校を控えてほしい」という判断を学校としてはせず、保護者から「万が一、感染していて人にうつしてしまうと心配なので休ませたい」という申し出があった場合、「出席停止」としていました。



しかし、7月17日(金)に神奈川警戒アラートが発出され、警戒レベルが1段階上がり、また、全国の感染状況も拡大の一途ですので、2学期にはまた対応が変わることが考えられます。刻々と状況が変わり、それに伴って対応も変わるので、お知らせするタイミングがとても難しいです。必要に応じてお知らせいたしますが、どうぞ状況をご理解ください。

紙面作品展覧会



七夕の時期に 図書室前に飾ってあった竹飾り